令和4年度策定 秋津校区社協行動計画書 秋津校区社会福祉協議会

	基本目標		福祉課題の実情	具体的な取り組み(条件づくり)	校区社協としての取組
半のつよい秋津	ひと声かける やさしい町	高 齢 高齢者の孤立問題 者	高齢者が気楽に集える場所がない。人との接触を好まず、趣味や楽しみを持たない高齢者がいる。外出機会が減少し、体力維持が難しい。認知症高齢者に関する情報把握が難しい。支援機関の情報が少ない。	 高齢者の集いの場の周知、参加の呼びかけ、拡充 日頃からの見守り、声掛け運動の推進 認知症高齢者に関する勉強会の企画 ささえりあ(高齢者の相談機関)の周知、連携 	・「元気クラブ」「サロン」「健康教室」等の周知、拡充 ・民児協と連携して高齢者の見守りを強化する ・「ささえりあ」の協力による認知症サポーター養成講座の企画
		障がいけ・者に対する理解 り 者	 グレーゾーンの方々(障がい児者)に対する支援が少ない。 障がい児者に対する接し方が分からない。 障がい児者に関する情報把握が難しい。 	 障がい者相談支援センター、行政機関との連携 ヘルプマークの案内 障がい児、者に関する勉強会の企画 イベントを通じた交流の企画 	・「障がい者支援センター」の協力による障がい者に関する勉強会の企画・ヘルプマークの案内・社協だより等にて高齢者や障がい者の相談機関(ささえりあ、障がい者相談支援センター、行政機関)の案内、周知
	子どもの声が響くまち。秋津。	子ども、子育て家庭問題子ども	ひとり親家庭に関する情報把握が難しい。・共働き家庭やひとり親家庭において放課後の児童の居場所がない。・地域の方や子育て世代の方との関わる機会が少ない。・地域の学校に通わない子(支援学校等に通う子)の地域との関りが少ない。	「子育てサークル」の周知イベントを通じた交流の企画	・社協だよりや回覧板等にて子育て サークルや子ども会等の案内・世代間を超えたイベントの企画
		・ 子 育 て 子どもの人権(虐待・引きこもり・いじめ・ 不登校など)	・虐待、引きこもり、いじめ、不登校など外部から見つけることが難しい。・ひとり親家庭などに関する情報把握が難しい。	各関係機関との連携行政等が行う児童虐待等に対する啓発活動への協力日頃からの見守り、声かけ運動の推進	・日頃からの登下校の見守りや声かけ 運動の継続実施 ・学校との情報交換を行い、連携を図 る
	みんなで守ろう命と地域	災害・ ・ 防災 災害への備えと体制作り	・家庭内の備蓄食糧の確保が難しい。 ・災害が起きた時の避難に不安がある。 ・要配慮者がどこにいるか把握が出来ない。 ・災害時に何をしてよいか分からない。 ・町内放送が聞きづらい。 ・地域内の防災、災害(事前、災害時を含む)情報の伝達手段がない。 ・ペット連れ込み可能な避難所が少ない。 ・洪水等の避難場所がハザードマップ上も浸水区域になっている。	 ・各関係機関との情報共有と連携 ・災害時要援護者名簿の活用 ・町内の行事等で近所と顔の見える関係性の構築 ・災害時に向けた家庭内備蓄の呼びかけ、避難所の周知(回覧板など) ・各関係機関が実施する防災の勉強会や訓練の推進 	・各関係機関による防災の勉強会等への協力 ・社協だより等にて避難所や備蓄リスト等の周知を図る
	助け合いでつながる秋津	ゴミ出し問題	ゴミ出しルールが守られていない。(他の町内や業者からの持ち込み、資源ごみの持ち去りなど)ゴミ出しが困難である。	・各関係機関(自治会、ささえりあ、区役所)との連携とゴミ出し支援の 周知	・自治会への情報提供 ・「ささえりあ」や区役所との情報交 換により、社協だより等にてゴミ出し 支援(ふれあい収集)の周知を図る
		街路樹問題	道路に樹木の枝が出ている。街路樹の落葉清掃が大変である。	• 自治会や関係機関(区役所など)との連携	・自治会や関係機関への情報提供
		他地域活動問題	・地域内の交流が希薄で情報が乏しい。・地域行事が少なくなった感じがする。・地域団体の活動内容が分からない。・地域団体役員のなり手がいない。	・回覧板等による各団体活動の周知と啓発・行事等にて世代間交流の場を設け、役員の担い手を発掘する	・社協だより等で各団体活動の周知を 図る ※金婚夫婦へ記念品配布を検討する
		空き地・空き家問題	・空き家が老朽化し、空き地が荒れている。・所有者と連絡がとれない。	• 自治会や関係機関(区役所など)との連携	・自治会や関係機関への情報提供